

令和元年度第2回教育研究審議会議事録

開催日時	令和元年5月28日(火)14:00～			
開催場所	管理棟2階特別会議室			
出席者	委員		出席	欠席
	第1号委員	学長	1	
	第2号委員	副理事長	1	
	第3号委員	理事長が指名する理事	1	
	第4号委員	副学長のうち理事長が指名	1	
	第5号委員	学部長	2名	2
	第6号委員	教育研究上の組織の長のうち理事長が指名	6名	6
	第7号委員	両学部教授のうち理事長が指名	2名	2
	第8号委員	有識見者	1名	1

議題			
番号	議題等(要旨)	説明者	審議結果
1	医学部教員人事について 医学部教員選考会議から提案のあった教員の退職、昇任及び配置替えについて審議し、その結果を学長に答申。	総務課 久保課長	承認
2	平成30事業年度における業務の実績に関する評価について ・大学院生の論文発表数について日本語の論文が入っている可能性があるため、英語の論文数を精査する必要がある。 ・URA組織のビジョンの策定、競争的競争的資金等の獲得支援についてⅢの自己評価をつけているが、競争的資金の獲得件数及び獲得額が前年度と比較して増加していないので、厳しく評価してⅡに評価を変える。 ・国家試験合格率の向上(保健看護学部)について、この結果に甘んじることなく100%を目指していく。 ・患者満足度については、不満と感じている人の割合が上昇しているが、外来で2日間の抽出的なデータであるので今後数値目標にあげるか否かの検討が必要。外来トイレの洋式化及び診療科毎のピクトグラム表示を導入したのでⅢの評価とした。 ・新外来患者数、逆紹介率及び病床稼働率は下がっているが、一方で適切な入院期間の実施(DPCⅢ→Ⅱへの移行)及び2か月毎の見直しによる病床の有効活用により1人当たりの入院単価が81,000円まで上昇し、入院診療稼働額が増加しているためⅢと評価した。	経営企画課 岡畑課長	承認(一部修正)
3	県公立大学法人評価委員会による評価結果の反映状況について ・平成30事業年度における業務の実績にも言えることだが評価をⅡからⅢにするのかの議論よりも結果として悪かったものを教育研究審議会ですべきかを委員間で議論するべきである。 ・この場で全て議論するのは難しいのである程度具体的な問題を挙げて議論する必要がある。 ・教育研究審議会が教授会で決まったことを承認するだけの会になっていないか。具体的な問題を取り上げて大学の方向性を議論する場にはどうか。 ・教育・研究の問題を議題として具体的な意見が出るような場にした。	経営企画課 岡畑課長	承認
4	(公財)大学基準協会による評価結果の改善状況について ・No3の「大学院委員会」と「大学院委員会会議」の表現を統一してほしい。 ・No5の教育内容・方法・成果についての「満期退学にならないように、できるだけ長期履修の申請をさせることとした」の表現を検討してほしい。	経営企画課 岡畑課長	承認(一部修正)
薬学部設置に関する事項			
番号	議題等(要旨)	説明者	
1	薬学部教員人事について 薬学部教員人事について承認。	薬学部開設準備室 小西室長	承認
報告			
番号	議題等(要旨)	説明者	
1	情報基盤センター副センター長の指名について 情報基盤センター副センター長の指名について報告。	総務課 久保課長	-